



「韓国発，新属新種の角竜類コリアケラトプス」を発見

研究成果のポイント

- ・コリアケラトプスは韓国初の角竜の恐竜であり，ゴビ砂漠以東では初めて正式に命名された角竜。
- ・コリアケラトプスは，角竜類の進化を知るうえで非常に重要な恐竜である。
- ・コリアケラトプスは，半水棲の生活をしていた可能性がある。

研究成果の概要

2008 年，韓国中西部（京畿道の南西部）にある，タンド防波堤とチョンゴク港をつなぐダムに落ちていた岩から，恐竜の骨格化石が華城市の職員によって発見されました（図 1）。この岩は大きさ 80 センチほどの大きな岩で，母岩の特徴から，周囲に分布する白亜紀前期のタンド層から運ばれた岩であることが判明しています。年代は，約 1 億 300 万年前のものであるとわかっています。



図 1：発見地の地図（下図の赤星が産出地）

この恐竜化石は，腰から尻尾にかけての骨が繋がって保存されています。尻尾はほぼ完全で，36 の尾椎骨で形成されており，およそ 81 センチの長さをしています。尻尾の長さから，全長 1.5 メートルほどの恐竜だと考えられます。また，後脚も脛からかかと，足の甲まで残っていて，種類の同定や他の角竜類との関係を探るには十分な情報が残っていました（図 2）。

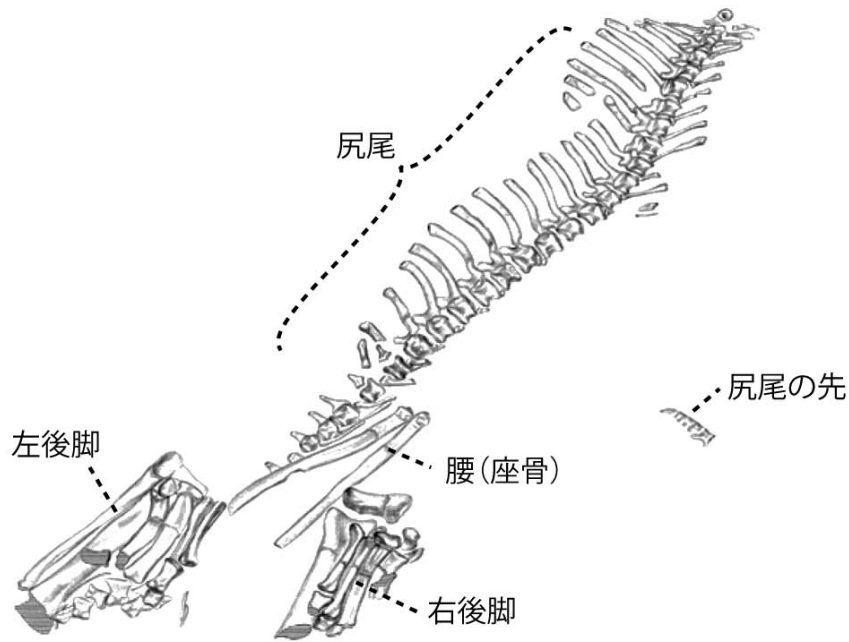
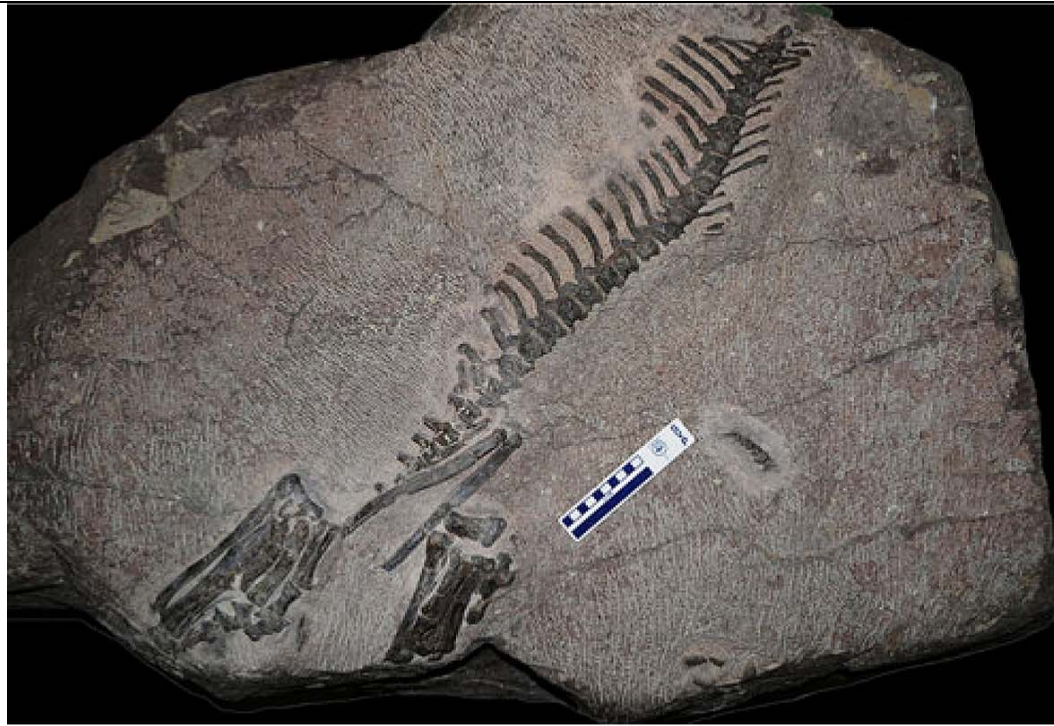


図2：発見されたコリアケラトプスの骨格化石

発見後、韓国地質資源研究院地質博物館（KIGAM Geological Museum）のイ・ユンナム館長を筆頭に、アメリカ合衆国クリーブランド自然史博物館のマイケル・ライアン、そして北海道大学総合博物館の小林快次准教授との共同研究が行われました。その結果、この恐竜がかかとや尻尾の特徴から新属新種の恐竜であることがわかりました。その結果を、ドイツの著名な科学誌Naturwissenschaftenに論文としてオンライン掲載され、その恐竜をコリアケラトプス・ファソンジェンシス *Koreaceratops hwaseongensis* と命名しました（Lee, Y., Ryan, M., & Kobayashi, Y. (2010). The first ceratopsian dinosaur from South Korea Naturwissenschaften DOI: 10.1007/s00114-010-0739-y）。コリアケラトプスは、韓国初の角竜の恐竜であり、中国やモンゴルに広がるゴビ砂漠以東では、初めて正式に命名された角竜です。原始的な角竜がアジアの東端にまで分布していたことを示す証拠となりました。

私たちの研究によって、コリアケラトプスは、**原始的な角竜類**であることが解明され、**角竜類の進化を知る上で非常に重要な恐竜**であることがわかりました。角竜類の恐竜は、トリケラトプスに代表されるように、頭に襟飾りや大きな角を持ったものがあります。絶滅直後に栄えた植物食の角竜類は、四足で歩いていました。一方で、原始的な角竜は、まだ襟飾りも小さく大きな角を持つこともなく、二本足で生活していました。原始的な角竜類は、ゴビ砂漠を中心としたアジアと北米から発見されています。

コリアケラトプスの興味深い特徴は、尾骨の上に伸びる神経弓が長いため、しっぽが縦に平べったい形をしています。このように平べったいしっぽは、プロトケラトプス、バガケラトプス、ウダノケラトプス、モンタノケラトプスといった原始的な角竜類にもみられ、これらはすべてコリアケラトプスよりもずっと新しい時代の白亜紀後期の地層から発見されています。つまり、コリアケラトプスは、**このようなしっぽを持つ角竜としては世界最古のもの**となります。現在、いろいろな議論があるものの、このような尻尾は泳ぐために使われたということが考えられており、**コリアケラトプスも尻尾を使って泳いでいた可能性**が考えられます。

また、昨年11月には、兵庫県立人と自然の博物館によって、兵庫県篠山市の1億4千万年前～2千万年前（白亜紀前期）の地層から角竜類の化石が発見されたと記者発表がありました。今後の研究によって、日本と韓国の角竜類の関係解明が待たれます。

※この記者発表内容は、韓国とアメリカでも12月7日（日本時間）に同時記者発表されました。



図3：復元されたコリアケラトプス（copyright: Julius Csotonyi）

論文発表の概要

研究論文名 : The first ceratopsian dinosaur from South Korea (韓国初の角竜類恐竜)

著者 : 氏名 (所属) : イ・ユンナム (韓国地質資源研究院地質博物館館長), マイケル・ライアン (米国クリーブランド自然史博物館), 小林快次 (北海道大学総合博物館准教授)

公表雑誌 : Naturwissenschaften

公表日 : 現地/ドイツ時間 : 2010年11月17日

お問い合わせ先

所属・職・氏名 : 北海道大学総合博物館・准教授 小林 快次 (こばやし よしつぐ)

TEL: 011-706-4730 FAX: 011-706-4730 E-mail: ykobayashi@museum.hokudai.ac.jp

ホームページ : <http://www.museum.hokudai.ac.jp/organization/staff/kobayashi/>